

地域が輝き、みんな笑顔に

～中学生203名が 地域奉仕で汗～



中学生の花植えで、矢代田駅が明るくなりました

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

小須戸中学校の総合学習での取り組みで、二日間に行われた生徒達による地域奉仕活動が行われました。活動場所は小須戸地区の交通の拠点として現在も整備が進んでいる矢代田駅周辺と小須戸地区の中心地の本町商店街でした。今回は一、二年生の二百三名の生徒が、お互いに助け合いながら一生懸命に地域奉仕活動を行ったことを特集しました。

《一日目》五月十二日(水)

「矢代田駅周辺の美化活動」

- ・学校から矢代田駅までの間のゴミ拾い
- ・花植えと、プランターの設置

矢代田駅花いっぱい活動をして…

井上麗奈(二年)

この奉仕活動は、私達の住む小須戸地区を綺麗にする目的で行われました。まず、学校から駅までの道のりを一、二年生で歩きながらゴミ拾い

をしました。次に駅構内で「花の会」の方からお話を聞き、花植え開始です。この日は冬が再来したかのような寒さでしたが、皆で協力して手際よく花植えを終わらせる事ができました。植えた花は沢山の種類があり、これから秋くらいまで綺麗な花が楽しめるはず。駅を利用する方々に「花と緑の小須戸」というアピールができたらいいなあと思いました。皆さんも矢代田駅を利用する事があればぜひご覧になって下さい。

地域の声

コミ協役員・吉田幸一(矢代田) ころやって中学生が、皆で協力して花を植えることで里山の玄関口である矢代田駅が従来より愛される駅になることはまちがいないですね。

政令指定都市の一番はずれの駅ですから、市民のためになるような成果を花によって活性化を図れることはとてもいいことです。

花植え活動から感じたこと

青木信也(二年)

ぼくは、矢代田駅の工事が終わってから中に入ったことがなかったの、きれいになっていてびっくりしました。そこに花を植えたらもつときれいになると思いき、花植えの活動を精一杯がんばりました。そして、作業後周りを見わたすと、花を植える前よりきれ

いになったという実感がありました。本当によかったです。でも、矢代田駅に行くまでの道にゴミがたくさんあって、とてもかたくなくなりました。駅がきれいになったので、駅の周りもつときれいになりました。と思います。

《一日目》五月十三日(木)

「小須戸の町並みの美化活動」

- ・商店街(本町一、二丁目)の雁木づたいにある、蛍光灯とランプ磨きなど。
- ・支柱やシャッター磨き及び花壇の手入れ
- ・協力：商店街の方々など

小須戸本町灯りみがき

川崎拓海(二年)

小須戸本町の蛍光灯をキレイにして、とても小須戸本町

がキレイになったと思います。蛍光灯は、みんな一生懸命にキレイにしようという気持ちがあったからキレイになったと思うし、小須戸の地域の方々も喜んでくれていると思います。

夜の小須戸本町の蛍光灯はとてもキレイでしょう！一生懸命に蛍光灯をみがき汗を流した後のジュースは、とてもおいしかったです。小須戸本町灯りみがきは成功しました。



ピカピカになった商店街

ランプ磨きに参加して

中村哲朗(二年)

ぼくたち一年生は、二年生と一緒に小須戸本町のランプ磨きを行いました。あまり汚れていないように見えたが、よく観察してみるとホコリなどがたくさん付いているのが分かりました。同じ班の人たちで分担した内容を、時間いっぱいやりました。ランプがきれいになるに従って、みんなの顔も生き生きしてき

をどんどんしていきたいと思っていました。

地域の声

店主・佐藤清枝(小須戸) 夕方灯りがついたら、町内が明るくなって大変きれいだった。中学生の皆さん、ありがとうございました。



今回の活動を一つのきっかけにし、小須戸をより住みやすい町に変えていくお手伝い

若者よ



小倉修作さん(松ヶ丘)

若者よ

「知徳をみがき、身を鍛え郷土を興す責任に」これは、小須戸中学校歌の一節で、私が、信条の一つとしている文言であります。ここで奉職すること十八年。夢のように過ぎた歳月に、新たな緊張と成就感を覚え苦笑

しています。職業柄、子弟や多くの人々の出会いに恵まれ、たちがたい絆と愛情の芽生えが、昨日のように思いだされ、懐かしさがこみ上げてきます。古希も遠に過ぎながら周囲の信頼と期待に支えられて、また、地域行政のまねごとや自治活動に携わっているおこがましさと、自身の体力の限界を知り、後任者の必要性を痛感しています。先ずは、若者への世代交代を願っています。「知・徳・体」の三拍子揃った「若者さん」達よ、地域社会で皆さんの力量の発揮を期待しております。

小須戸小学校学校支援ボランティアのお願い

日時 6月30日(水) 午前11時30分小須戸小学校出発 午後5時頃帰着予定
場所 五頭連峰少年自然の家
ボランティア内容 5年生が沢登りを体験しますので、安全面の補助をして下さる方。沢に入りますので、着替えと履き替え用の運動靴バスタオルが必要です。終了後温泉に入ります。
ボランティア協力人数 5名程度
交通手段 乗り合わせで行きますので、ガソリン代は支給します。
協力者いただける方の連絡先(電話でお願いします)
小須戸小学校 細河教頭 ☎38-3500
教育コーディネーター 村井まで ☎38-2378
教育コーディネーター 相馬まで ☎38-5504
6月25日までに、ご連絡いただければありがたいです。
※なお詳細について知りたい方は、お問い合わせください。

ボランティア会員の募集

私達は、市の委託を受けて平成七年に開通しました、市道小須戸十七号線(小須戸保育園・花とみどり館)沿いの花壇に花の植栽とムクゲ(樹木)の管理をしている団体です。その名は「キングサリィ会」と申します。
本年度十五年目になり、毎年三十名前後の方々のボランティア活動によって運営されております。
活動の内容は五月〜十月まで毎月第二日曜日午前六時から八時までの二時間です。早朝さわやかな気持ちで会員と一緒に活動してみませんか。
趣意に賛同の方は期日まで



あなたの力をお貸し下さい

【編集後記】

矢代田駅には歩いて行ける距離に「里山」があり、また小須戸の商店街には歴史的価値のある「町屋」が、両側に残っています。そんな小須戸地区の誇れる魅力的な拠点で行われた

中学生による奉仕活動は、生徒達に身近な地域に目を向けてもらう機会になったのではないのでしょうか。今後もどんな形であれ、子ども達と地域とのつながりが深まり、将来にわたって郷土愛や、まちづくりにつながっていくことを期待しています。(公民館・野崎)

大会の結果

◎第41回ゲートボール大会(全8チームの参加)
1位 矢代田Bチーム
2位 鎌天混合チーム

3位 矢代田Aチーム
主催 小須戸地区高齢者クラブ協議会

「県ジュニア展」入選おめでとう (5)

～感性キラリ、個性豊かに～



奨励賞
小学校5年の部

「思いっきり投げたボール」



高野 純平さん(小須戸)
小須戸小学校6年生

この絵で工夫した所は、ボールのぬい目をしっかりと書いた所と思いっきり投げた時の顔を表現した所です。

奨励賞
小学校3年の部

「楽しいリコーダー」



須藤 香さん(小須戸)
小須戸小学校4年生



いろをなるべくたくさんつけてかきました。それと、ともだちのひょうじょうも、がんばって、るように、がんばりました。



新津と小須戸の混成女声合唱団、関東大会へ見事出場

相乗効果の「ハーモニー」で進出

七月三日から四日にかけて新潟市民芸術文化会館コンサートホールにて開催される全日本おおかあさんコーラス関東支部大会に「コーラスラベンダー&コーラージュサイ」が、新潟県の代表チームのひとつとして出演します。(同大会では全九県九十三チームが出場) なお同団体の出演日時は、七月四日(日)午前十一時から十一時十分の間です。皆さん応援の程よろしくお祈りいたします。

「コーラージュサイ」会員募集のお知らせ

毎週水曜日夜7時30分より、小須戸地区公民館3Fホールで楽しく歌っております。歌の好きな方、ぜひ一緒に歌いましょう。

連絡先 代表 畑中和子まで
☎38-3386

催し物のご案内

問合せ・お申込みは小須戸地区公民館へ ☎38-2234

◎楽しんでエコ講座

気軽に微生物の活用法等を学んでみませんか。講師が、分かりやすく説明します。
日時 六月二十二日(火)
会場 地区公民館(二階学習室) テーマ「暮らしとエネルギー」

◎米コメ粉講習会

コメどころ新潟の新しい食文化「米粉」を使ったピザやパスタ作り、あなたも挑戦してみませんか。
現在、定員に余裕があるため参加者の募集をしています。
期日 Aコース・七月六日(火)
献立 もっちりピザ、野菜チツプサラダ、米玉入り冷やし汁粉



(100%天然成分)

対象 小なたでも、どうぞ 講師 小山賢治さん(矢代田) 持ち物 筆記用具(参加費無料) 内容 ・小須戸産の微生物が出来るまで ・生ごみ処理プラントの経緯と目的等 申込み 申込み不要。直接、会場へ。
小須戸産の消臭剤

期日 Bコース・七月二十日(火)
献立 ニヨッキ(イタリアの Pasta)、ライスペーパーサラダ、ごまのプ
ランジュ

時間 午後一時半～午後四時半
会場 地区公民館(二階調理室)
対象 一般(各、先着六名)
講師 丸山成子さん(栄養士)
参加費 一回千円(食材料費)
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具、持帰り用容器

申込み 六月三十日(水)までに、地区公民館へ。

※単発の参加も出来ます。
※申込み後の参加費の返金は出来ません。ご了承ください。

◎公民館レコード鑑賞会

高級オーディオで、様々なジャンルのレコードを鑑賞します。

あなたも、心いやされる、ひと時を楽しみませんか。興味のある方、大歓迎です。
日時 六月二十九日(火)

「ゆたぴー先生と遊ぼう!!」



矢代田保育園子育て支援センター(通称・たんたん)が開所して七ヶ月がたちました。利用者も順調に増えています。今回は、支援センターで行っている活動の一部をご紹介します。年4回、新潟県立大学教授齋藤裕先生の育児講座「ゆたぴー先生と遊ぼう」があります。一回目は、バンドナでトトロヤリボンを作りました。お医者さんへ行った時、子どもと一緒にハンカチで待ち時間を過ごすことができますね。



人柄もよく優しい、ゆたぴー先生

次回は、7月26日(月)です。ちょっと早めですが「幼稚園・保育園についてのお話」と折り紙でくるりんおさかなを作る予定です。「たんたん」において下さい。お待ちしております。
住所 秋葉区矢代田1237番地1
問い合わせ先 ☎38-5977

こわいおはなし会

ぜひ、親子で聞きに来てください。「プレゼント」も、あるよ!!

◆日時 7月17日(土) 午前10時30分～11時

◆会場 小須戸地区公民館

◆読み手 おはなしぼけっと

午後七時半～九時
会場 地区公民館(三階ホール)
内容 クラシック、ジャズ、ドキュメント、歌謡曲など
対象 どなたでも、どうぞ。
参加費 百円(生ハープティとお菓子付)
運営 小須戸レコード愛好会
申込み 申込み不要。直接会場へ。
※聴きたいレコードのある方は、ぜひご持参下さい。

シリーズ 「今、子どもたちは」 (162)

これからよろしくお祈りします

地域の皆様方には、常日頃から「ワークセンターほほえみ」にご協力いただきまして、ありがとうございます。以前からほほえみは地域の皆さんの、ボランティア活動により支えられてきました。下請け作業、清掃作業の手伝い、ダンボール、新聞紙、雑誌を集めた後の区分け作業と整理整頓、オリジナルティのある手工芸品の寄付と、なくてはならない存在となつてまいりましたが、最近残念なことに、ボランティアさんの数が減ってきています。だれもが気軽に立ち寄れる、開かれた施設でありたいと願っています。



ボランティアさんと弁当の折箱づくり

文芸欄

川 (題:熱気)	柳	短歌	俳句	句
若い血で熱気溢れる町起こし	熱弁家机叩いて自己主張 教室に熱気が戻る師の叱咤	並びたる絵馬を春風撫でゆけり あなたの願い叶えられしか	万緑のみどり吸いこみ白き蝶 広ぐる空に光りつつ消ゆ	来年の今日を思へり鳥雲に 観音の追善供養柿若葉
	藤井春江	久保みね子	大森美恵子	中野太浪
	能登としお			馬場綾子
	高橋ただし			吉澤文子
				丸山紀子
				藤井ハルエ
				風間幸子
				上田すみい
				田沢観永

催し物のご案内

◎公民館ロビー展
会員による水彩画の小品四十点余が、展示されています。どうぞお気軽にお立ち寄りになってご鑑賞下さい。

会期 現在開催中～6月28日
会場 地区公民館(1階ロビー)
団体 絵手紙を楽しむ会